



今月のNEWSな楽譜&グッズ



★音楽之友社

●ピアノを教えるってこと、習うってこと (書籍)

樹原涼子著 本体1800円+税 7月中旬発売予定
ピアノランドの著者がピアノを教えるということの魅力や、学ぶ事の楽しさを綴る。
豊かな経験が生きた、説得力のあるものである。

●セヴラック ピアノ作品集 4 ニュー・スタンダード・ピアノ曲集

デオダ・ド・セヴラック作曲 館野 久保 春代編 本体1900円+税 8月下旬発売予定
シリーズ最終巻。この数年セヴラックの音楽や生き方が注目を集めるようになった。

★ドレミ楽譜出版社

●ピアノ・ピース・ギャラリー (11) 音の絵

編集部編 本体800円+税 7月下旬発売予定
ラフマニノフを中心に、19世紀末から20世紀にかけて活躍した近・現代の作曲家を中心に
セレクトしています。解説集付き。

●ダジャレで覚える 音楽用語

松土正一他 共著 イラスト: 米原希衣子 本体1400円+税 7月下旬発売予定
客観的なデータにのっとり知っておくべき楽語を収載し数多い似通った楽語を効率よく楽しく
覚えられように工夫しました。

●書いて覚える徹底!! 【譜読み2】 【音楽記号〈導入編〉】 ~音楽の基礎学習プリント~

池田奈々子編 本体 各800円+税 7月下旬発売予定
沢山書きながら、覚えていく音楽学習プリントです。1日3枚、2週間完結で基礎学力が
確実に上がります。

★全音楽譜出版社

●ピアノ・ディスカヴァリーズレベル2A、2B、2A-CD、2B-CD 英語に親しむピアノ教本

田村智子 監修 訳 本体 各1200円+税
ピアノを学びながら英語にも親しめるピアノ教本シリーズの続編です。対応CDも同時発売。
全5冊で完結です。

●ピアノ・ピース トゥーランドット (誰も寝てはならぬ) No.501

ブッチーニ作曲 青島広志 編曲 本体400円+税

●ピアノ・連弾ピース トゥーランドット (誰も寝てはならぬ) No.92

ブッチーニ作曲 青島広志 編曲 本体500円+税
話題の名曲が青島広志氏の編曲で生まれ変わります。

★ヤマハミュージックメディア

●WAKU WAKU ピアノ発表会 (伴奏付き)

3. ゆかいなコンサート 4. おしゃまなピアニスト バイエル前半程度 本体価格 各700円+税 7月下旬発売予定
バイエル前半程度のピアノ発表会シリーズ第2弾! ディズニー・ジブリ・童謡・クラシックなど、発表会で人気の
曲が勢ぞろい! (続刊5、6も準備中)

●みんなのピアノ連弾18モーツァルト名曲集 完全限定復刻 本体1500円+税

人気シリーズみんなのピアノ連弾の中で絶版となっていた商品ですが、モーツァルト生誕250年に合わせて復刻
再販します。完全数量限定です。

●あなたが選ぶ! 月刊ピアノ10周年 アンコール・コレクション1996~2006 完全保存版 (月刊Piano8月号増刊)

本体933円+税 7月19日発売予定
創刊10周年を記念して本誌5月号にて募
集したリクエストに基づき、今は手に入ら
ない楽譜を堂々掲載。1996~2006までの美
味しい所、満載です。

★春秋社

●フォーレ全集 第5巻 デュオ作品

美山良夫・藤井一興 (運指) 本体2800円+税
豊かな叙情性と古典性にあふれたフランス近
代言楽の精華。楽しいピアノ・デュオの世界。



セヴラック
ピアノ作品集④
(音楽之友社)



ピアノ・ディスカヴァリーズ
レベル2A
(全音楽譜出版社)



ピアノ・ディスカヴァリーズ
レベル2B
(全音楽譜出版社)

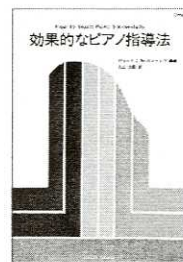
第65号

(2006年7月)

~すべてのピアノ指導者の方へお薦めする、ピアノ教育のための参考書~

「効果的なピアノ指導法」

ジェームス・W・バスティン編著
丸山 太郎訳



効果的なピアノ指導法
ジェームス・W・バスティン編著
丸山太郎 訳
B5判 416頁 定価 4,800円 (税別)
東音企画刊

ピアノを教えること、それ
は一つの芸術です。これには
才能や努力ばかりでなく、専
門的研究に基づいた知識・技
能が要求されます。「効果的
なピアノ指導法」は、バス
ティン・メソッドの著者で
あり、昨年12月に惜しまれつ
つ逝去した、ジェームス・
W・バスティンによる名著

「How to Teach Piano Successfully」
第3版の日本語版で、原書で
ある英語版は、1973年の初版
発行時から全米各地、世界各
地に読者を待つピアノ教育書
として今なお愛されつづけています。

本書の特徴は、ピアノ教育が現場で実際に成功するた
めのガイドラインを示したものであり、単にバスティン
夫妻の実験論を展開するにとどまらず、ピアノ教育に関
わる一般的な諸原理や方法を、より広い分野にわたって
包括的・総合的に扱っているという点にあります。この
特色から、大学レベルにおけるピアノ教育のテキストと
しても充分活用できる内容・構成となっています。

本書が、ピアノをいかに教えるかということについて
学ぶすべての方にとって、いくらかでも有益なものとな
ることを願っています。一度お手に取ってご覧下さい。

■主な内容■

第1部: ピアノ教育概論

教えることについて/ピアノ教室を始めるにあたって/
経営法について/ピアノ教本

第2部: 段階別ピアノ教育法

早期教育について/ピアノ教育の開始/第2年目のピアノ
教育/第3年目のピアノ教育/中級レベルのピアノ教育

第3部: テーマ別の問題について

専門学校におけるピアノ教育/大学におけるグループピアノ
指導について/大学でのピアノ専攻について/ピアノ
教師の教師教育は必要か?/暗譜の技術/フィンガリング
への手引き/新しい出版物に関する情報収集/コンクール
に向けての指導法/ピアノレッスンにおけるコンピュータ
活用の利点について/ピアノ楽譜のエディション/18世紀
鍵盤楽器音楽における装飾音について

第4部: 著名教師へのインタビュー

■リサ・バスティン来日講座

2006年10月9日~10月20日 全国10ヶ所で開催。

■バスティン・メソッドを使う指導者のレッスンを 見学できます

藤原亜津子レッスン見学ツアー:

9月16日, 17日, 18日 (茨城県龍ヶ崎市)

池川礼子レッスン見学ツアー: 11月25日, 26日 (鹿児島市)

詳しくはバスティンホームページへ

<http://www.to-on.com/bastien/index.html>



今月のNEWSな楽譜&グッズ

★ミュージックランド

●くつきいらんど音-① (シール付き) 3歳からの音楽ドリル 大崎妙子編 本体950円+税 6月下旬発売
3巻完結シリーズの第1巻 スタート!にあたるドリルです。ドレミファソまでの音のしくみをシールなどを
使って楽しく学べます。

●くつきいらんどリズム-① 3歳からの音楽ドリル 大崎妙子編 本体900円+税 6月下旬発売
3巻完結シリーズの第1巻。リズムカードを使って楽しく遊び感覚で学べます。

★サーベル社

●よいこのリトミック② (個人でもグループでも使える) 《ごほうびゲーム付き》

遠藤啓子 著者 本体1200円+税
好評のシリーズ第二弾。ピアノの音に真剣に耳を傾け、音楽と融合して体を動かすことにより、集中力が養われ、
豊かな音楽性が育まれます。先生のピアノ伴奏譜は巻末に掲載。



ピアノ指導の 現場から

ピアノの「音色」あれこれ 第2回「バロック期」

バロック期の曲、たとえばJ.S.バッハやヘンデル、スカルラッティの曲が、現代とは異なる楽器で演奏されていたことは広く知られています。すぐに思い浮かぶのはチェンバロです。弦を弾いて音を出すこの楽器は、現代のピアノと違い音量・音色をタッチによって自由に変化させることは出来ませんでした。では、現代のピアノでバロック音楽を演奏するときは、タッチの変化は最小限にしなければならぬのでしょうか？

また、チェンバロの音はピアノに比べると非常に細かいものです。しかし、そのチェンバロのために書かれたはずの曲でオーケストラのような大きな表現を要求されることも多いです。その良い例がJ.S.バッハの「イタリア協奏曲」でしょう。これはいったいどうしたことでしょう？

◎バロック期のもう一つの主役「クラヴィコード」

このことを考えるとき、「クラヴィコード」を無視することはできません。それは、当時の鍵盤楽器としてチェンバロと並ぶもう一つの主役でした。クラヴィコードは弦をたたいて音を出すという仕組みで、実はピアノと同じ打弦楽器の仲間です。したがってピアノと同様、タッチによって音量や音色を微妙に変化させることが出来るという大きな長所を持っていました。しかもチェンバロよりもずっと小型で安価であったため、どこへ行っても目にするほど広く普及していたと言えます。

この楽器、さらにピアノにはない長所も持ち合わせていました。現代のピアノでは、アクション機構により打鍵後のハンマーは弦から離れます。しかしクラヴィコードは違います。弦をたたいてタンジェントと呼ばれる部分が、打鍵の間ずっと弦に触れ続けており、そのため「ペーピング」という一種のビブラート奏法が可能なのです。これはタッチによる音量、音色の変化と並んでクラヴィコードの大きな武器でした。

J.S.バッハの長男であるC.P.E.バッハは1753年出版の著書の中で「鍵盤楽器奏者の能力を最も正確に判断できるのは、クラヴィコードである。」と述べていますが、これはピアノが発明されてから40年以上たった後のことです。また、ベートルヴェンはピアノにペーピング奏法を取り入れようと考え、ペダリングなどで実験を重ねていたのだそうです。

◎チェンバロは「音の大きな楽器」？！

しかしクラヴィコードには大きな弱みがありました。音が極めて小さいのです。打弦後にタンジェントが弦に接したままになっているため、弦の振動はすぐに弱められてしまいます。そのため、クラヴィコードの音は蜂の羽音のように繊細なものだったのです。

それに対してチェンバロは弦を弾いて音を出す仕組みのため、はるかにスケールの大きな演奏が可能でした。そこで当時の聴衆は、チェンバロ奏者が堂々とオーケストラの如く演奏するのを聴こうと演奏会に出かけ、作曲家もそうした期待に応える作品を残したというわけです。現代の尺度でチェンバロを「音量の出ない楽器」と考えるのは間違っています。

◎ピアノは「チェンバロのように音の大きなクラヴィコード」

こうしてみると、ピアノが発明されたのも一種の必然のように思われます。当時の人々の中に「チェンバロのように音が大きく、クラヴィコードのように表現の多彩な楽器」を作ってみようという発想が生まれても、何の不思議もありません。

これは18世紀初頭に現実になりました。イタリアの楽器製作者バルトロメオ・クリストフォリが1709年にピアノを発明したのです。J.S.バッハが24歳のころですから、まさにバロック音楽の果実が熟しきっていたころでした。

「必要は発明の母」と言います。ピアノが発明されたことによってバロック音楽が過去帳入りしたのではなく、バロック音楽の隆盛こそがピアノという楽器を生み出す原動力であったということは記憶しておく必要があるでしょう。当時の人々が持っていなかったピアノという楽器で、今の私たちはバロック音楽に新たな生命を宿すことが出来る…。もちろん当時の楽器の特性に思いを馳せて演奏することは大切ですが、無理に禁欲的にピアノの性能を限定して、バロック音楽を狭い箱に閉じ込める必要はないのです。

プロフィール

全国各地でコンサート、講座等を行い、特に1999年よりスタートしたトークコンサートは好評を博す。最近ではピティナ・ピアノステップでのオブションコンサートや、ピアノの四期、作曲家の生涯などについてのトークを交えてのコンサート等を展開中。2004年、舞曲を集めたCD「舞」をリリース。東邦音楽大学、東邦音楽短期大学講師。社団法人全日本ピアノ指導者協会評議員。

国谷尊之ホームページ

<http://www.5b.biglobe.ne.jp/~alvento/>

☆国谷尊之のレクチャーコンサート☆ 東邦音楽大学エクステンションセンター公開講座 「生誕250年～モーツァルトの華麗な変奏技法」

【日程】2006年9月16日（土）

【時間】13:00～15:00

【会場】東邦音楽大学大塚キャンパス「50周年記念館」

【演奏曲目】

モーツァルト：サリエリの主題による変奏曲 長調K.180 (173c)

ソナタ イ長調 K.331 (300i) 「トルコ行進曲付」

内容詳細は、上記国谷尊之HP

または、東邦音楽大学エクステンションセンターHP

http://www.toho-music.ac.jp/extensioncenter/index_j.html

【お申込み・お問合せ】

東邦音楽大学エクステンションセンター 電話：03-3946-9667



くにや たかゆき
国谷 尊之

～連載～ ピアノレッスンの今後

♪♪♪Music Key Lesson レポート♪♪♪

岩瀬洋子・田村智子

先日あるお母様からお電話がありました。「6月一杯でレッスン辞めます！」「え～！！」「時間的に送り迎えが無理になったのです。実は～お兄ちゃんの習い事が一杯で…。本人に聞きましたらママが大変ならいいって…。」

今小学3年のS君。実は2つ年上の兄も丁度同じ頃ピアノを辞めました。地域的には珍しい中学受験のため、週3日ほどの塾に入れたのです。しかも体力も大事ということでテニスにも…。塾はお弁当持ちで夜までとのこと。そんなわけでお母様はその送り迎えに大忙しの様です。結果、弟のレッスンどころではないのです。

S君はユニークな少年で、小さい頃はなかなかこちらの思う様にはいかず教師泣かせてした。でもとっても個性的で納得できることには夢中で取り組む気持ちの良い生徒です。最近では「音楽大好き」に育ってきたようで、レッスンに集中する姿勢が育ってきた～と、喜んでいた矢先のことだったので。きっとお母様も苦渋の選択だったのでしょう。

でもこれでいいのでしょうか…。いつかはレッスンを続けられない時が誰にでもきます。でも生徒にとって「やめ方」って大事だと思うのです。しかもS君の場合は本人の辞めたいという気持ちではないのです。だからかわいそうでなりません。私たちは、生徒が壁にぶつかり「辞めたい」と言い出したとき、できる限りの応援をしながらなんとかその壁を乗り越えさせたいと思っています。そしてその壁を乗り越えた後、本人に聞きます。「どお～、ピアノ嫌い？本当にいやなら辞めていいよ。」殆どの生徒は「ピアノ楽しい…やっぱり続けたい！」と。

生徒は頑張ることで壁を乗り越えたという貴重な体験をするのです。これは生きていくために大事な経験です。ただS君の場合は違うのです。お母様もお話する中で十分ご理解頂いているようですが、でも日々の忙しさにはどうしても打ち勝てず気が辛くなってきているようです。おけいこを続けるということは親子で乗り越えなければいけないことがあるのでは…長い目で我が子の成長を考えてほしい…そう願わずにはおれません。とっても辛い別れになりそう…は～。

★講座のご案内★

講師：岩瀬洋子

●魅力的なピアノ教室実現のための「導入指導マスター講座」
今「ピアノのおけいこ」のあり方（練習しない/親子で根気がないなど）に多くのピアノ教師が悩んでいます。そこで現状を踏まえた「魅力的な教師（指導）、教室作り」が今真剣に求められています。この講座はそのために何が必要か、実践できる「指導者としてのテクニック」を学べる、まさに今の時代に求められる講座です。受講者は[Music Key認定証]を取得できます。

【東京】第10期 9/8、10/6、11/10、12/8、1/12

（毎回金曜日）お申し込みはお早めに！

【会場】東京芸術劇場第5会議室

（池袋駅西口徒歩3分）10:00～12:00

【多治見】9/5、10/3、11/7、12/5

（毎回火曜日）10:30～12:30

●魅力的なピアノ教室実現のための「ディプロマコース」

これは上記講座修了者がさらに深く学習できるよう実践的な内容で進められます。30分のレッスンの具体的な進め方や指導の押さえ所、長期プランなど、具体的に分かりやすく進めていきます。受講者は[Music Key Diploma]を取得。

【東京】第8期 7/6、9/7、10/5、11/9、12/7、1/11

【会場】東京芸術劇場第5会議室 10:00～12:00

【筑波】9/14 10:30～12:30

【名古屋】9/6、10/4、11/1、12/6

10:00～12:00

【姫路】9/15、10/13、12/1、1/19 9:50～11:50

講師：田村智子

●ピアノ教師のための指導認定講座

基礎編「9/13・11/22・1/10広島」

「9/20・10/18・11/15名古屋」

●フレッシュな風を送る新しい切り口のメソッド（日本初）

「9/25千葉」

上記講座に関しましてのお問合せ：

ミュージックキー055-989-3900 担当：植松

詳しいことは<http://sound.jp/musickey/>へ。

株式会社プリマ楽器

〒103-0004 東京都中央区東日本橋1-1-8

TEL 03-3866-2221（業務部） TEL 03-3866-2224（営業部）

FAX 03-3866-2222 <http://www.prima-gakki.co.jp/>

札幌営業所

〒060-0031 北海道札幌市中央区北1条東9-11-50

TEL 011-219-7121 FAX 011-219-7115

名古屋営業所

〒463-0016 愛知県名古屋市中村区黄金通2-59 プリンセス名駅西1階 1A

TEL 052-486-2630 FAX 052-486-2636